

加賀市国民健康保険 保健事業等実施計画(後期計画)

概要版

医療費の適正化と国民健康保険組合(以下「国保」という。)を守るため、生活習慣病対策をはじめとする被保険者の健康増進を図ることを目的としています。

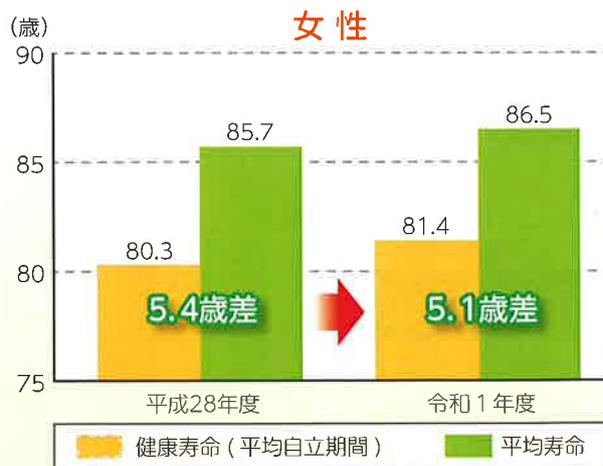
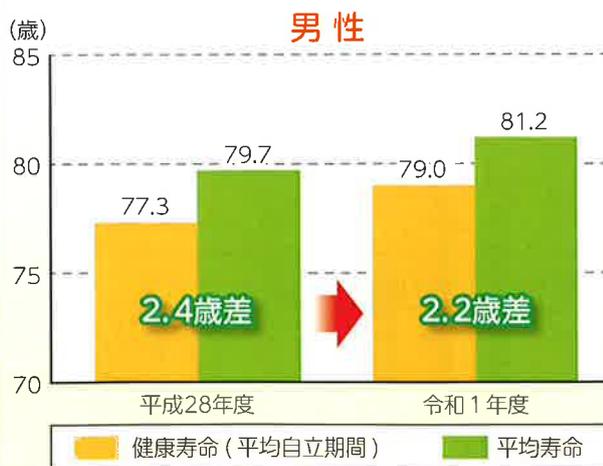
また、高齢化が進展している中において、健康保険法等の改正法(令和元年5月)により、高齢期においてできる限り長く自立した日常生活を送ることができるよう、多様な課題に対応したきめ細かな支援を行っていきます。

目指すべきもの(理念)

いつまでも元気で健やかに
暮らし続けられるまちづくり

目標 健康寿命(平均自立期間)※の延伸

平均寿命と健康寿命(平均自立期間)の差を小さくしていくことを目指します!



全国平均 1.9歳差 → 2.5歳差

全国平均 4.7歳差 → 5.9歳差

資料: KDB地域の全体像の把握

※健康寿命とは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことで、平均寿命と健康寿命との差は、日常生活に制限のある「健康ではない期間」を意味します。

本計画については、平成30年度～令和5年度の間評価を行い、令和3年度～令和5年度の後期計画を策定します。

データからみた加賀市の特徴

医療費の状況

- 1人当たり医療費は、国保・後期高齢者医療ともに県・国より高い状況です。また、後期高齢者医療は国保の2倍以上となっています。

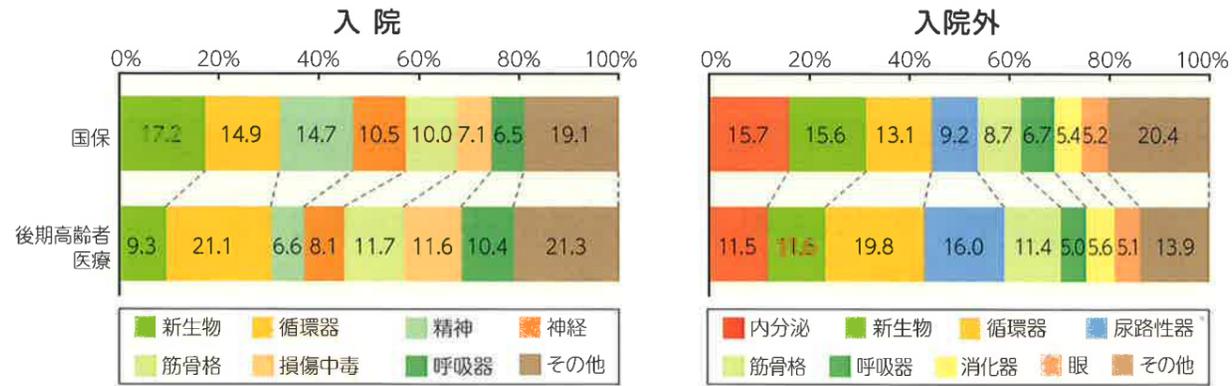
1人当たり医療費(月平均)(令和1年度)



資料: KDB健診・医療・介護データからみる地域の健康課題

- 国保の医療費割合は、入院は「新生物(がん)」「循環器」、入院外は「内分泌(糖尿病)」「新生物」「循環器」の順に高くなっています。また、後期高齢者医療は、入院・入院外ともに「循環器」が最も高く、「筋骨格」「尿路性器(腎不全)」も高くなっています。

大分類別入院・入院外医療費割合(令和1年度)



資料: KDB医療費分析(2)大、中、細小分類

介護の状況

- 要介護認定率は、75歳以上から急激に増加しています。

年齢階級別要介護認定率



資料: 住民基本台帳(令和2年10月1日現在) 介護保険事業状況報告(令和2年9月)

特定健診・後期高齢者健診の状況

- 特定健診・後期高齢者健診の受診率は県より低く、受診率に地域差があります。

特定健診受診率の推移



資料: 市国保特定健診(法定報告)

健診別受診率の状況(令和1年度)



資料: 石川県国民健康保険団体連合会提供

地区別特定健診受診率



資料: 健康課

- 特定健診受診率は県内で2番目に低い状況です。

県内市町別特定健診受診率



資料: 健康課

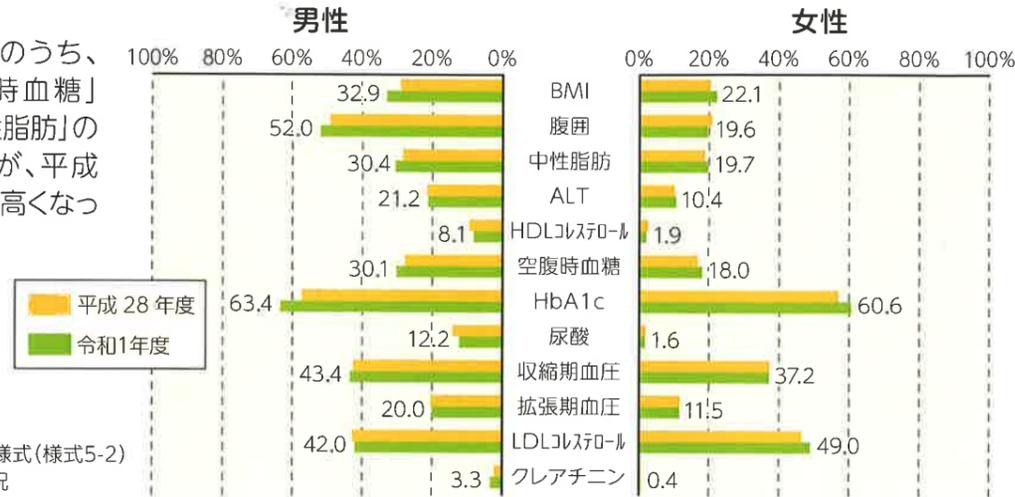
医療費・介護・健診の状況からのまとめ

重症化した生活習慣病が、医療費や要介護認定率を引き上げる一因となっているため、早期に自身の健康状態を把握するために健診受診が重要となります。

特定健診結果の状況

市国保特定健診における有所見者割合

● 特定健診結果のうち、「BMI」「空腹時血糖」「HbA1c」「中性脂肪」の有所見者割合が、平成28年度と比べ、高くなっています。



資料：KDB厚生労働省様式(様式5-2) 健診有所見者状況

メタボリックシンドローム該当者の割合

● メタボリックシンドローム該当者は他と比べ、男女とも高くなっています。



資料：KDB地域の全体像の把握

生活習慣(特定健診受診者)の状況

● 生活習慣病の発症リスクが高くなる生活習慣を持つ人の割合が高くなっています。

生活習慣状況(令和1年度)



資料：KDB地域の全体像の把握

後発医薬品の利用促進の状況

● 後発医薬品の数量シェア(代替可能先発医薬品に占める後発医薬品の割合)は年々増加傾向にあり、国の目標値である80%を達成しています。

後発医薬品 数量シェア



資料：保険年金課(各年11月)

特定健診結果・生活習慣・後発医薬品の状況からのまとめ

生活習慣病予防のためには、虚血性心疾患等の発症につながりやすいメタボリックシンドロームや生活習慣病の発症リスクとなる血圧・血糖・脂質等の検査結果を把握し、早めに食事や運動など生活習慣の改善に取り組むことが重要となります。

後期計画の目標

前述の状況を踏まえ、生活習慣病予防や介護予防のため、以下の目標と評価項目を掲げ、市民の健康づくりを推進します。

生活習慣病の重症化予防のための主な中長期的な目標

目標1 脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析医療費の伸びの抑制

課題を解決するための評価項目	令和1年度中間値	令和5年度目標値
脳血管疾患の総医療費に占める割合の減少	3.8%	2.0%
虚血性心疾患の総医療費に占める割合の減少	2.4%	4.0%
糖尿病性腎症による透析導入者の減少	3人	3人

目標2 1人当たり医療費の伸びの抑制

課題を解決するための評価項目	令和1年度中間値	令和5年度目標値
1人当たり医療費の伸びを抑制(伸び率)	5.0%	0.0%

目標3 入院費割合の減少と40~64歳の要介護認定者数の減少

課題を解決するための評価項目	令和1年度中間値	令和5年度目標値
入院費割合の減少	47.5%	46.3%
40~64歳の要介護認定率の減少	0.2%	0.2%

生活習慣病の発症予防のための主な短期的な目標

目標4 高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等の減少

目標5 健診受診者を増やす

目標6 重症化予防による保健指導実施率を増やす

課題を解決するための評価項目	令和1年度中間値	令和5年度目標値
健診受診者の糖尿病者の割合の減少(HbA1c6.5以上)	12.2%	10.0%
特定保健指導実施率	75.1%	80.0%
特定健診受診率	41.6%	60.0%

目標を達成するための保健事業の3つの柱

1 生活習慣病の発症予防

健康管理のためには自身の健康状態を把握することが必要です。定期的な健(検)診(特定健診・がん検診・歯周病検診)の受診を推進するため、対象や地区の特性に応じた受診勧奨やインセンティブの付与、地区組織・医療機関・民間企業等と連携して受診率向上を図っていきます。

また、KAGA健食健歩プロジェクトにて、生活習慣改善に取り組む被保険者を増やし、保健事業と介護予防の一体的実施により継続した健康管理体制の整備や支援を実施していきます。

主な方向性と取組

取組1

特定健診受診率向上

- 若年者対策
- 治療中等等の健診等検査データの提供
- 地域別の対策★1
- 未受診者健診勧奨通知★2

取組2

特定保健指導の充実★3

- 食事体験を通じた適量学習事業
- 運動施設利用券交付事業
- 血糖自己測定(リブレ)

取組3

がん検診受診率向上

- 好発年齢に特化した無料検診
- レディース健診の実施★4
- 医療機関検診の充実★5

取組4

歯周病検診受診率向上

- 個別通知等での周知啓発の強化★6

2 生活習慣病重症化予防

生活習慣病重症化予防による合併症の発症・進展抑制を目指し、糖尿病性腎症重症化予防・虚血性心疾患重症化予防・脳血管疾患重症化予防の取組みを行います。

また、重複服薬の取組みは服薬者の身体への影響の改善とともに医療費の適正化にも寄与するため、国保部局と一体的に取り組むを行います。

主な方向性と取組

取組5

医療と連携した重症化予防

- 未治療者対策
- 糖尿病性腎症重症化予防対策★7

取組6

重複服薬対策

- 重複服薬者(3か月以上継続している方)に対する通知の発送

3 ポピュレーションアプローチ等

地区別の健診受診率及び有所見割合等から健康課題を取り上げることで、市民が健康に関心をもち、主体的に生活習慣の見直し・改善に取り組んで行動変容につなげていく健康づくり活動や環境の整備を促進していく必要があります。

そのために、ポピュレーションアプローチの取組みとして、生活習慣病の重症化により医療費や介護費用等及び病気による心身や生活に影響する状況等の実態を広く市民へ周知し、自分の生活を振り返り、行動変容の意識づけをする啓発、教育を進めます。

主な方向性と取組

取組7

食生活・運動習慣改善

- KAGA 健食健歩プロジェクト事業★8

取組8

高齢者に向けた健康づくりの推進

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施★9

取組9

官民一体とした健康づくりの推進

- 健(検)診勧奨や健康づくり講座の実施★10

取組10

後発医薬品の利用促進

- 後発医薬品に関するお知らせの送付★11

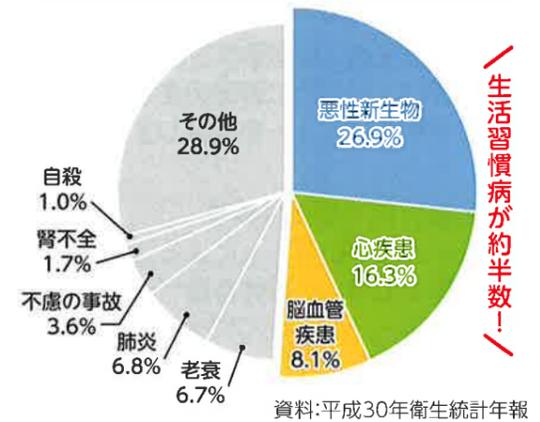
加賀市国民健康保険制度の維持と被保険者の皆様の健康保持増進のために

生活習慣病の発症予防・重症化予防

高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病は、初期の段階では自覚症状が出にくく、気がつかない間に進行し、心筋梗塞や脳卒中につながります。しかし、初期の段階なら、生活習慣の見直しで予防が可能であり、医療費も抑えられます。

国保被保険者の特定健診の受診率を伸ばしていくことで、加賀市への努力者支援制度交付金が多くなり、国保被保険者へのサービス向上にもつながります。

加賀市民の主な死因別死亡数の割合



生活習慣病が約半数!

取組1 特定健診受診率向上

★1 地域別の対策

保健推進員による地区の未受診者への受診勧奨訪問を実施します。



★2 未受診者健診勧奨通知

健診受診歴等の分析を活用した未受診者勧奨通知を送付します。



取組2 特定保健指導の充実

★3 特定保健指導の充実

メタボを改善し、効果的な教材として食体験メニューや運動施設利用券、血糖自己測定体験を実施します。



血糖自己測定器(リブレ)による体験事業

取組3 がん検診受診率向上

★4 レディース健診の実施

女性に対し、すべてのがん検診と特定健診が同時に受診できます。



★5 医療機関検診の充実

大腸がん検診と特定健診を同時に実施します。



手軽にできる大腸がん検診

取組4 歯周病検診受診率向上

★6 個別通知等での周知啓発の強化

歯周病予防検診を推進するために健診案内通知やホームページ等で周知します。



取組5 医療と連携した重症化予防

★7 糖尿病性腎症重症化予防対策

糖尿病協会と連携し、糖尿病重症化予防体制の構築を進めます。

KAGA健食健歩プロジェクト事業等による健康づくりの推進

取組7 食生活・運動習慣改善

★8 KAGA健食健歩プロジェクト事業

- 食事体験を通じた適量学習事業量・硬さ・味付けに特徴のあるタニタ監修メニューを提供します。
- 運動施設利用券交付事業
タニタ健康プログラムによる活動量計を活用した運動推進やラジオ体操・ノルディックウォークを実施します。



タニタ監修メニューの提供



ノルディックウォークの風景

取組8 高齢者に向けた健康づくりの推進

★9 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

- 看護師等による低栄養・重症化予防等について訪問による個別支援を実施します。
- 通いの場での健康増進・健康教育・健康相談等を実施します。



取組9 官民一体とした健康づくりの推進

★10 健（検）診勧奨や健康づくり講座の実施

- 保健推進員協議会や食生活改善推進協議会、まちづくり推進協議会等の地区組織と連携した健診受診勧奨や健康講座等により、健康づくりの啓発普及を行います。
- 民間企業等と連携し、KAGA 健食健歩プロジェクトによる健康づくりの啓発普及を行います。



取組10 後発医薬品の利用促進

★11 後発医薬品に関するお知らせの送付

- 後発医薬品に切り替えることでの差額通知を送付します。



ジェネリック医薬品に関するお知らせ

加賀市国民健康保険保健事業等実施計画（後期計画）【概要版】

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）・第3期特定健康診査等実施計画

発行日 ● 令和3年4月

編集・発行 ● 加賀市健康課 加賀市大聖寺八間道65 かが交流プラザさくら1F

T E L ● 0761-72-7865

F A X ● 0761-72-5626